

各 位

東京都港区西新橋一丁目 6 番 21 号
 インヴァスト証券株式会社
 代表取締役社長 川路 猛
 (JASDAQ コード : 8709)
 問合せ先: 執行役員総合企画部長 大村 祐一郎
 (TEL 03-3595-4133)

平成 24 年 12 月度 月次概況 (速報) のお知らせ

平成24年12月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。

なお、営業収益等は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	平成 24 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位: 百万円)	166	242	291	231	279	291	233	263	257	320	284	295
預り証拠金残高 (単位: 百万円)	53,582	52,972	52,353	52,917	54,006	54,078	54,767	55,633	55,921	54,929	54,918	81,571
自己資本規制比率 (単位: %)	1,318.4	1,312.8	1,293.7	1,266.8	1,243.8	1,248.8	1,239.6	1,184.0	1,153.9	1,159.3	1,147.5	1,070.1

- (注) 1. 平成24年3月以降の営業収益には「大証F X」取引から発生する収益は含まれておりません。
 「大証F X」は平成24年6月29日をもってサービスを終了しております。
2. 預り証拠金残高は各月末時点における全事業の合計額であります。
 なお、平成24年12月の預り証拠金残高には、12月2日付の事業承継に伴う「くりっく365」の預り証拠金(278億32百万円)および「くりっく株365」の預り証拠金(4億37百万円)を含んでおります。
3. 自己資本規制比率は金融商品取引法第46条の6第1項の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)の定めにより、月末時点での数値をもとに算出したものであります。
 なお、平成24年12月の自己資本規制比率は、第3四半期決算修正前の数値を記載しております。
4. 速報数値と確定数値に差異が生じる場合は、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。

≪12月度の概況≫

12月の外国為替市場のドル円相場は、中旬以降、上値を切り上げる展開となりました。

当初、ドル円相場は82円を中心としてボックス相場が続いていたものの、16日の衆議院選挙で自民党が圧勝するとの見方が報道されると、安倍政権による金融緩和強化観測が台頭。更に年末にかけては米国の「財政の崖」問題に関する協議が進展するとの見方もドル上昇を後押しし、2010年8月以来、2年4か月ぶりに86円台に乗せて2012年の取引を終了しました。このような環境のもと、当社のFX事業は対円通貨の上昇に伴う利益確定の動きや下落局面で買い仕掛ける動きが活発となりました。また、当社は平成24年12月2日付で、スター為替証券(株)および三田証券(株)より取引所FX「くりっく365」事業を承継したことから預り証拠金残高、出来高ともに増加しました。

以上